

社協だより

福祉とさちょう

No. 117

令和6年7月発刊



南川のお茶、今年も収穫できました（土佐町老人クラブ連合会）

5月に行われた、老人クラブの南川お茶摘み作業。例年に比べ、少し収穫量は少なかったとのことですですが、無事に収穫することができ、ほっと一安心。今年もおいしいお茶が出来上がることでしょう😊

社会福祉法人 土佐町社会福祉協議会

〒781-3401

土佐町土居 206 保健福祉センター内

電話 82-1067 82-1069 (FAX)

メールアドレス tosasameura@shirt.ocn.ne.jp

ホームページ <https://www.tosa-shakyo.or.jp>



「やっぱり(ア)におひよかったねえ」といえる福祉のまちづくり

理事・監事・評議員会交代の(ア)紹介

社協強化・地域支援計画の四年目を経過した令和五年度は、職員各々が計画を遂行する中で、自ら評価し、次の計画策定を意識した年度となりました。

新型コロナウィルス感染症が五類に移行され、イベントや外出（旅行）も、パンデミック以前の状態に戻りつつあります。人と人とのつながりの重要性が地域からも湧き上がっています。ことが伺えます。

社会福祉協議会は、「住民の主体性を原動力としながら、生活課題を抱える一人ひとりが、地域の一員として『自分らしく』暮らせる地域社会（＝福祉コミュニティ）づくりをすすめること」を目的とした民間組織です。

理事は、法令及び定款を遵守し、当法人のため、忠実に職務を執行します。監事は、理事の職務の執行を監査し、監査報告を作成する役割を担っています。

評議員会は、法人運営の基本ルール、体制を決定するとともに、役員等の選任・解任等を通じ、事後的に法人運営を監督する役割を果たします。

土佐町の地域福祉推進の為、役職員が各々の役割と目標を持つて、邁進する所存でございます。何卒、「ご支援」「協力を賜りますようお願い申し上げます。

●理事

辞任 和田 豊

就任 近藤敏一

●監事

辞任 伊藤楯男

就任 高橋三規夫

任期：令和六年六月二十日から令和七年六月定時評議員議決まで

●評議員

辞任 近藤裕司

就任 森 啓

任期：令和六年六月三日から令和七年六月定時評議員議決まで

◆社会福祉協議会の四つの理念◆

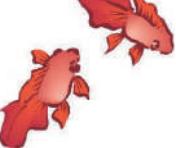
一 福祉の心を育む町に

二 生きがいとやすい町のある町に

三 だれもが安心して生活できる町に



四 子どもたちが健やかに育ち、成年が輝ける町に



事業報告



【地域福祉部】



地域共生社会の実現の為、社会福祉法の改正から創設された重層的支援体制整備事業が始まりました。あつたかふれあいセンターを中心には、参加する人たちの興味や関心事から活動を生み、広げたり横につなげたりといった事を意識して取り組みました。

ボランティアセンターや認知症総合事業等も、あつたかふれあいセンターに絡めていく事業展開を図りました。

地域福祉活動計画推進では、地域の行事等に積極的に取り組んでいます。あらゆる地域の情報や介護予防事業の広報の情報発信に努め、フェイスブックに投稿しました。

コンプライアンス（法令遵守）やガバナンス（統治・管理）を意識し、書類の見直しや文書管理について模索しました。

法人運営部としての総務的な業務に加え、在宅、地域の事業を兼務しながらの中、多様な業務をできるだけ整理しながら、丁寧に取り組みました。

【運営部】



【在宅福祉部】



様々な環境問題や障がいによって、生きづらさを抱えながらの生活で、多様な生活課題に直面した時、一緒に考え、一緒に解決に向かえるよう取り組みました。

社会福祉士や介護福祉士といった有資格者の確保については、課題として残ったままであるが、本年度は訪問介護員の業務量確保の為の対応として、非常勤だった職員2名を正規雇用することができました。

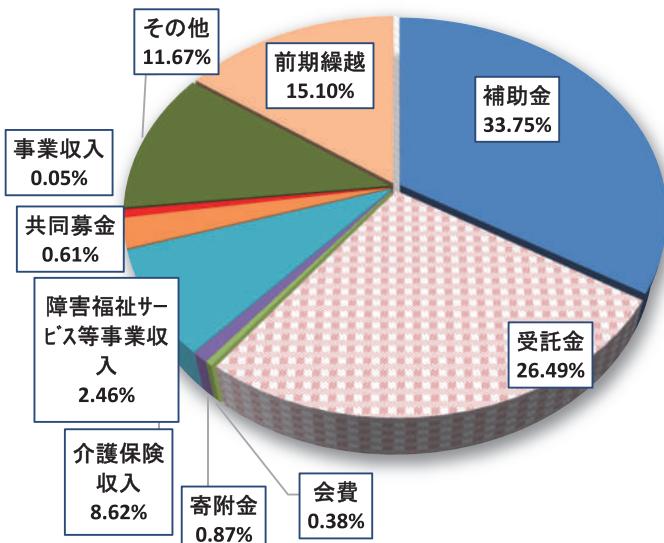
化学物質過敏症の方への対応として、相談支援専門員と訪問介護員の派遣を実施しました。車内のオゾン発生器購入、対応職員が使用する洗剤も無臭の物を準備するなど取り組みました。

事業報告、決算報告等は、社協事務所にてご覧いただけます。
また、インターネットでは、WAMNET 社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムで検索して下さい。

収支報告

収入の部

合計金額 102,636 千円

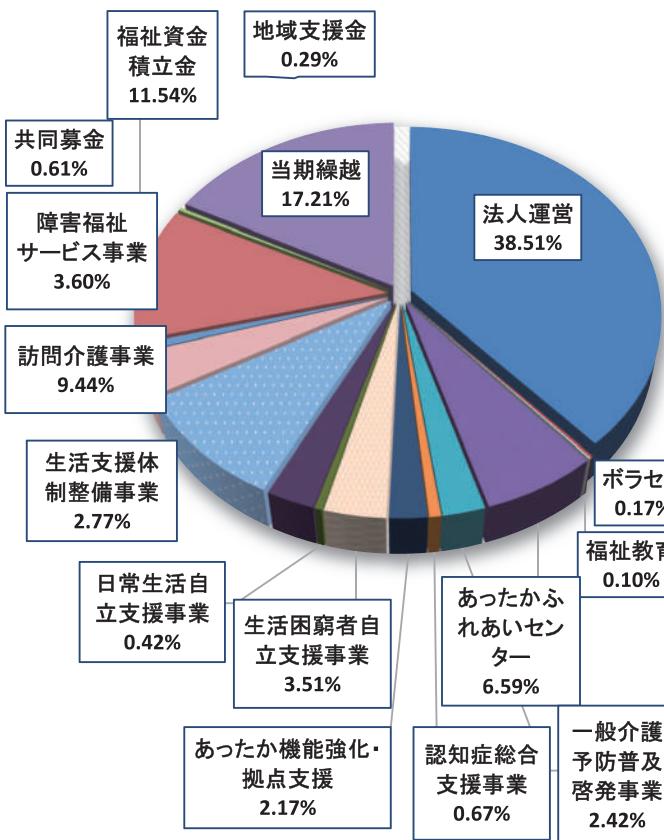


補助金	34,640 千円
受託金	27,193 千円
会費	392 千円
寄附金	890 千円
介護報酬等	8,847 千円
障害福祉サービス	2,529 千円
共同募金	623 千円
事業収入	49 千円
その他	11,976 千円
前期繰越金	15,497 千円

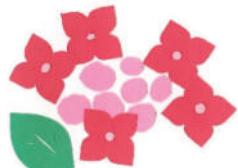


支出の部

合計金額 102,636 千円



法人運営費	39,526 千円
ボランティアセンター	176 千円
福祉教育	100 千円
あつたかふれあいセンター事業	6,760 千円
一般介護予防普及啓発事業	2,482 千円
認知症総合支援事業	687 千円
あつたかふれあいセンター(機能強化・拠点支援)	2,224 千円
生活困窮者自立支援事業	3,598 千円
日常生活自立支援事業	432 千円
生活支援体制整備事業	2,844 千円
訪問介護事業	9,690 千円
障害福祉サービス事業	3,693 千円
共同募金	623 千円
福祉資金積立	11,841 千円
地域支援金	300 千円
当期繰越金	17,660 千円



実施事業

福祉教育・ボランティアセンター事業・一般介護予防普及啓発事業・認知症総合支援事業
訪問介護事業（介護保険・日常生活支援総合事業）・障害福祉サービス事業
相談支援事業（障害者・児）・生活困窮者自立支援事業・日常生活自立支援事業
あつたかふれあいセンター事業・生活支援体制整備事業
あつたかふれあいセンター機能強化・拠点支援事業・訪問活動・地域の集い活動支援
心配ごと相談所・総合相談窓口・広報活動・団体事務局・その他福祉事業

楽しく学んで
知って得する

出前講座のご案内

- ・認知症学習会
- ・災害に備える
- ・フレイル予防
- ・介護予防体操
- ・介護保険、福祉サービス
- ・おぼえがきについて
- ～自分らしく生きるために～
- ・地域のつどいの始め方
- ・介護用品について

講座内容（例）

地域やグループで「なんか学びたいな」「今度集まりがあるけど何か企画したいな」とお悩みの方、社協の出前講座をご活用ください。4～5人のグループでも可能です。「こんなことしたいけどできるかな」と相談いただければ、講座内容、講師等について一緒に考えます。開催希望日までに余裕をもってご相談ください。

舞田のつどい



～緊急持出し袋の点検～

緊急持出し袋の中身を点検し、防災について話し合いました。舞田のつどいでは年に一度、持出し袋の点検をしており、今回は「簡易トイレがあったらいいね」「持出し袋を持って逃げる足腰が大事やね」などの話が聞かれました。持出し袋の点検の後は体操をして、筋力トレーニングにも励んでいました。

あったか地蔵寺

～フレイル予防 口と体の健康～

「姿勢よく食べる」とで誤嚥を減らすことができる「などの話や、実際に口の体操の紹介など保健師、管理栄養士さんからの話がありました。「やっぱり口も体も大事やね」「口の体操もまた、したらえいね」などの声が聞かれました。



第6次地域福祉活動計画

毎年、計画の推進を図るため、地区長や民生委員さんをはじめ、地域の皆さま、役場の地域担当職員、そして地域に関する団体等の方々と社協職員が一同に会し、推進懇談会を行っています。

令和5年度の取り組みへの満足度は？

下の表は、5年度の活動の振り返りを行い評価、活動に対する満足度を絵で表したものです。

地域名	活動目標	活動に対する満足度
石原	・みんなで「安心して暮らせる石原」について話し合おう	
地蔵寺	・地域の防災を考えよう ・買い物・通院などの手段を考えよう ・子育て世代も含めて、地域の見守りを進めよう	
平石	・防災をすすめよう ・地域(3地区)の維持にむけた話し合いをしよう	
森	・防災意識・関心を高めていこう ・活動計画の実行部隊をつくろう	五区・駒野 南境・東境 上ノ土居 南泉・宮古野 中村・大谷
相川	・地域で人が集まる機会を続けていこう	
和田	・「和田を元気にする会」を中心に皆で話し合い、和田の地域づくりを具体化させていこう	
田井	・地域住民のつながりを高めていこう	上野 田井 中島・樺・三島・古味 上津川・大渕・袖ノ木
瀬戸	・地域に住む人同士が見守り助け合い、できる限り今の生活を維持していこう	
南川	・百万遍や神祭を続けていこう ・人が暮らし続けられる南川地域を残していこう ・南川の歴史を残していこう	
松ヶ丘	・集落活動センターを立ち上げ、皆で元気な松ヶ丘を作っていこう	

⑥6年度の取り組みは？

6年度、地域福祉活動支援金を活用して行う取り組みを紹介します。

地域の皆様からお寄せいただいたご寄附の一部が、地域福祉活動計画支援金として活動計画の取組みに役立てられています。

各地域の予定は以下のとおりです。

旧松ヶ丘小学校区

【実施主体】集落活動センター松ヶ丘
(代表 長野 由正)

【助成金額】50,000円

【活動内容】毎年11月、地域の人が集まって行う芋煮会に合わせて、防災訓練を行います。その際、防災食の試食、安否確認の方法等を検討します。



旧森小学校区

【実施主体】宮古野地区会

(代表 和田 稔幸)

【助成金額】200,000円

【活動内容】地区内の防災活動を推進します。災害に備え、ヘルメットをはじめ、女性でも扱える、より安全で軽量な機材の購入、また防災を念頭に倒木処理等、地区作業を行います。

旧相川小学校区

【実施主体】相川ららら
(代表 澤田 みどり)

【助成金額】50,000円

【活動内容】ウォーキングやフォトコンテスト等のイベント開催を通じて、地域の魅力を再発見するとともに、集まる機会をつくり、人と人とのつながりづくりを進めます。



旧平石小学校区

【実施主体】平石地区
(代表 筒井 博彦)

【助成金額】100,000円

【活動内容】昨年に引き続き、地域住民参加交流の場として、「平石おかしな小学校」を開催します。催しをきっかけに、地域の維持に向けた話し合いにつなげていきます。



※地域福祉活動支援金は、活動計画を推進する地域・組織等からの申請を受け、土佐町社会福祉協議会地域支援積立金規程に基づく審査を経て交付が決定されます

⑦第7次計画の策定にむけて

6年度末をもって第6次計画の期間が満了となります。それに伴い、第7次計画の策定を行います。

1月～2月に実施予定の策定懇談会の開催に先駆けて、地域の皆様への事前アンケート調査を行います。

詳しくは9月地区長会にて説明させていただき、各地区への配布、またあったかふれあいセンターなどの集いで聞き取り調査を行う予定です。地域の皆様、どうぞご協力をよろしくお願いいたします。



＼寄っていかんかよ／ あったかふれあいセンター

4月5月のあったかふれあいセンターでは、参加のみなさんで昨年度の振り返りや今年度集いでやってみたいことまた、生活の様子など話し合いました。

「家でひとりでは体操せんき、あったかに来たら体操ができる。」「みんなと行くお出かけが楽しい。今年は〇〇に行きたいねえ」「ゲームが盛り上がる」などの声が聞かれました。

今年度の集いは、こんなことをしよう！！集いの目標や年間の予定など計画しました。

みんなで食べる
お昼ご飯は美味しい
今度はカレーを作っ
て食べよう

移動販売が来て
くれるき、買
い物ができる

チョイソコ予約して
病院へ行ってきた
よ。

七夕など季節を感じ
られる行事がえいね
え

「今度のあったか行
くかよ～」電話など
で連絡、声掛けあっ
ています



つどいの様子



脳トレプリント(間違い探し)



てくてく体操



ドミノに挑戦



大学生の地域学習を応援



集いにお店がやってきた!! (移動販売)



カーリングゲーム



お口の健康講座



あったかふれあい

インタビュー

和田蓉子さんは、土佐町土居にお住いです。毎週木曜日、午前中に保健福祉センターで行われている「あったかふれあいセンター森」に参加されています。「カレンダーにあったかの予定を書いて、毎週参加しています。」「みんなと会って話をすると、元気をもらいます。今日も体操に行ってよかったと思うし、帰ってから食べるお昼ご飯がおいしいのよ～。」と話してくださいました。

蓉子さんは、お花が大好きで、
集いにお家の庭に咲いたお花を持ってきててくれます。「きれいな色やねえ」「この種類、かわっちゅうねえ！」と話がはずみ集いが始まります。「元気に勝る宝なし、前向きな気持ちでいたいと思っているのよ。できるだけ地域の事などに参加して、自分で見たり、聞いたりして、出来る事をしたいと思っています。」と笑顔で話してくださいました。



「季節のお花がえいねえ～」
～集いの受付～

お仕事をお探しの皆様へ

ホームヘルパー募集のご案内

土佐町社会福祉協議会では、訪問介護事業所を運営しています。

事業所の要は、ホームヘルパーさんです。いま、そのヘルパーさん的人材不足が喫緊の事態となっています。土佐町の介護・障害福祉サービスのヘルパーさんは、今後の在宅生活を支える重要なお仕事の担い手です。

ヘルパーさんのお仕事は、

- 暮らしをサポートできます。
- キャリアアップを目指せます。
- ライフスタイルに合った働き方ができます。

一緒に働いてくださる方を、お待ちしています。



募集内容

(非常勤訪問介護員)



- 実務内容 訪問介護全般（身体介護/生活援助/障がい者への居宅介護）
♥慣れるまでは先輩ヘルパーと一緒に訪問します
- 賃金等 時給1,200円
処遇改善手当、通勤手当（社協規程による）
- 勤務時間 午前8時30分から午後5時15分の間で1時間以上
- 勤務曜日 日曜日から金曜日までの可能な曜日
- 資格 介護職員初任者研修修了者と同等以上の資格をお持ちの方
♥資格のない方、未経験の方もご相談ください
- 採用試験 随時面接を実施いたしますのでぜひご連絡ください

介護分野就職支援金貸付事業のご案内

- 貸付対象 介護のお仕事が未経験の方で、介護職員初任者研修など所定の研修を終了した方が、介護分野へ就職するための資金を無利子でお貸しします。
- 貸付額 20万円以内
- 2年間従事すると 全額返還免除
 - 高知県内の介護分野で2年間の従事が必要です
 - 他分野へ転職等された場合は、返還となります
- 貸付に関するお問い合わせ先
社会福祉法人高知県社会福祉協議会 福祉資金課
☎088-844-4600

ご相談・ご応募は隨時 承ります。ご連絡お待ちしております。

ひよこぐみ写真館

84号

[中村]

さわだ
澤田こよみ ちゃん

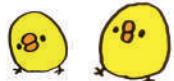
わたる
ふたごです 涉くん

令和4年11月9日生まれ

ワンワンが大好き涉くん🐶ト
マトが大好きこよみちゃん🍏
3人それぞれ健やかに大きくなってね

パパ 圭太 さん

ママ 亜矢子 さん



[田井]むうたい お
村田依央くん

令和5年12月20日生まれ

お兄ちゃん、お姉ちゃんにもまれてたくましく大きくなってね☆

パパ 光二 さん

ママ 真弓 さん



社協への福祉のご寄附

自: R6. 4. 1

至: R6. 6. 30

地区名	氏名	金額	備考
田井	和田昌子様	50,000	香典返し
上野	秋山幸代様	12,340	切手
上地蔵寺	川田國男様	50,000	香典返し
上野	中町隆文様	—	介護用品（車いす他）
	匿名様	米30kg	

以上の方々からあたたかいご寄附をいただきました。ありがとうございました。

令和6年度

社協会費のご協力をお願いします

住民の皆様と共に「ここにおってよかった」と言えるまちづくりをめざし、役職員一丸となって福祉事業に取り組んでいます。

福祉教育や訪問活動、社協運営の資金に活用させていただいている。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。



日本赤十字社 土佐町分区

赤十字活動資金の募集にご協力いただきありがとうございました！

地域の皆様をはじめ、多くの企業・事業所の方々にご協力をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

皆様からご協力いただきました、508,000円（6月18日現在）の活動資金を高知県支部に全額送金いたしました。

この募金は、災害救援や献血事業など、日本はもとより海外においても、多くの人命を救う為に使われています。土佐町への交付金は、災害に関する研修、防災用品の購入や防災訓練等の地域活動に活用されています。

今後ともご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

日本赤十字社土佐町分区長 和田 守也

赤十字この一年(令和5年度)

日本赤十字社が作成した昨年度の取り組みをまとめたYouTube動画です。15分ほどの動画です。是非ご覧ください。



赤十字は、動いてる！

SAVE365

動画はこちら
から↓↓

